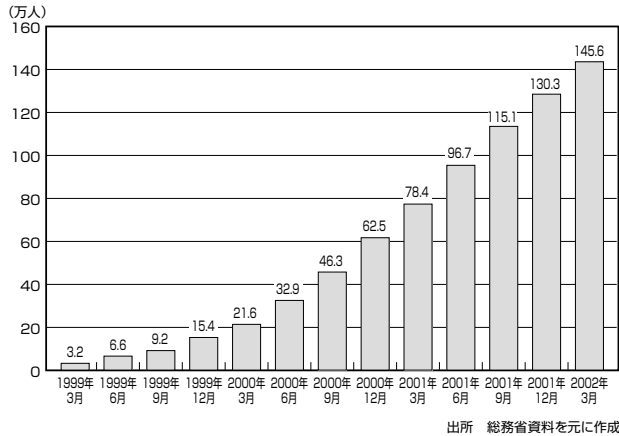


第1章 通信ネットワーク

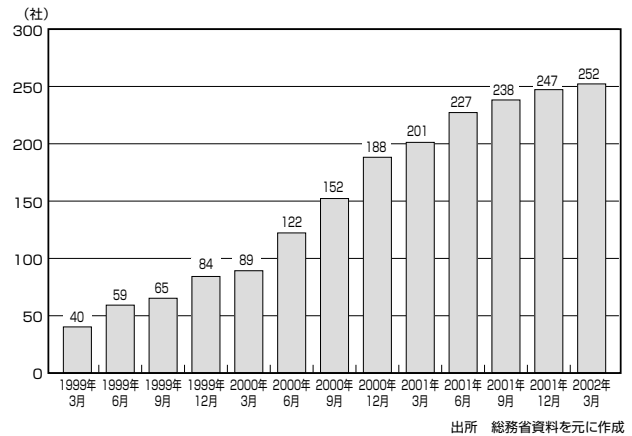
CATV①

インターネット事業者は250社を突破

資料4-1-5 CATVインターネットの利用者数推移



資料4-1-6 CATVインターネットサービス事業者数推移



資料4-1-7 CATVインターネットを提供している第一種通信事業者の多い都道府県

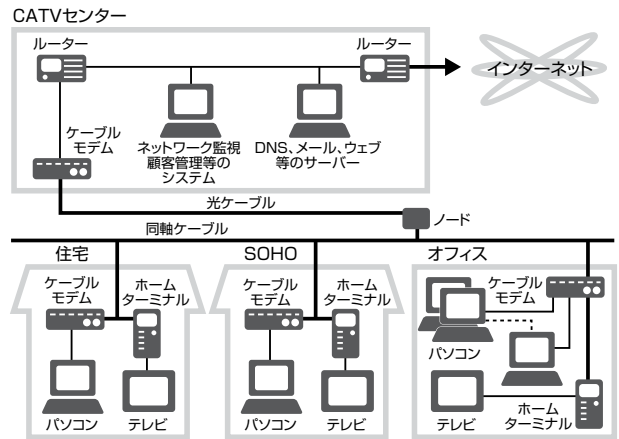
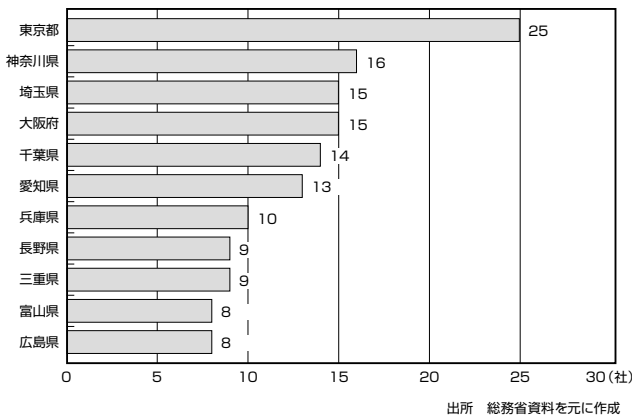


図1 CATVインターネットのシステム構成

解説

CATVインターネットはわが国では1996年10月からサービスを開始し、「高速・常時接続・利用料定額・複数パソコン同時利用可能・電話料金不要」などの特徴を備え、現在のブロードバンドサービスのさきがけとなった。

利用者の推移をみると1999年12月末の15.4万人から2000年12月末の62.5万人へと1年間に4倍近い伸びを示していたが、2001年はADSLやFTTHなどの競合サービスがシェアを伸ばした影響もあり、2001年12月末は130.3万人と1年間で2倍強の伸びに留まった(資料4-1-5参

照)。

事業者の数も全国のCATV事業者のほとんどがインターネットサービスを開始したことにより、250社を超えたところで増加傾向がおさまりつつある(資料4-1-6参照)。サービスを提供しているCATV事業者を地域的にみると、上位は東京都、神奈川県、埼玉県、大阪府、千葉県、愛知県、兵庫県で関東、関西、東海圏での普及が著しい(資料4-1-7参照)。

CATVインターネットの一般的なシステム構成は、通常のプロバイダーと同様、上位プロバイダーにはルーターを介して専

用線で接続し、各種サーバーおよびネットワーク監視装置などの機器がCATVセンターに配置される。光ケーブルと同軸ケーブルのハイブリッドで構成されるCATV網を介してセンターとユーザーを接続するために必要となるものがケーブルモデムで、ネットワーク全体を広域LANとして通信制御する。接続品質や信頼性の向上のために複数プロバイダーに接続し、またJPIXやNSPIX2などのIXでピアリングを行う事業者も増えてきている(図1参照)。

(山添亮介 KMN株式会社代表取締役社長)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp